

授業で勝負・先手必勝の挨拶・心を耕す読書、そして高き志を

中 き ざ は し

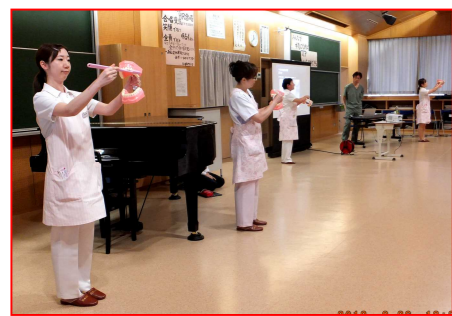
金ケ崎町立金ケ崎中学校
平成30年度校報
第25号
平成30年10月5日発行
文責：遠藤

H30歯科保健学習会



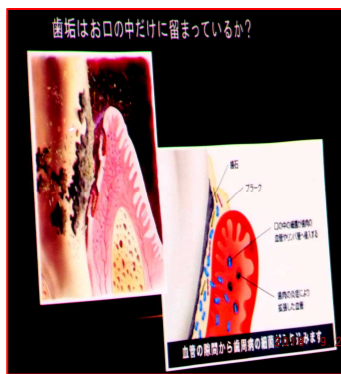
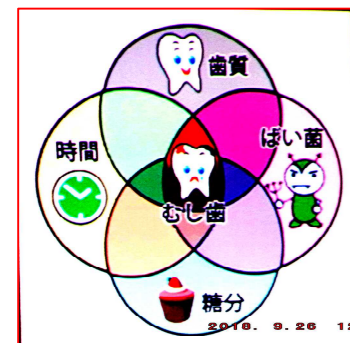
今年度も学校歯科医阿部先生とあべ歯科クリニックの歯科衛生士さん4名が来校され、「**歯科保健学習会**」を開催しました。

今年も1学期の歯科検診において、むし歯の治療が必要とされる諸君や歯石や歯ぐきが赤く腫れ治療の必要があるとされた諸君にも治療を促す連絡が出されています。しかし、なかなか治療完了したことを報告する諸君は多くはありません。症状が進行し、痛くて耐えきれずに病院に駆け込む状況なのでしょうか…?そのような状況となると治療日数も多くなり、治療にかかる費用も増加することとなります。



そこで!まずは**歯の健康状態を維持**するための学習をしっかりと行い、**予防に努める**ことが大

切であると考えます。このことから毎年、1年生に実施している「**歯科保健学習会**」は大切な機会となっているものと思います。



この学習会では前半が学校歯科医阿部先生から全体指導の講話をして頂き、後半は各学級にて歯科衛生士さんから歯磨きの指導を具体



的に実施して頂きました。次に生徒諸君の感想等を紹介します。

〇講話ではむし歯のなり方や、歯磨きをしていないとどうなるか等がよく分かりました。磨き残しやしていないと死につながることや、スポーツ選手は毎日の生活から規則正しくしているところが印象に残りました。染め出しと歯磨き練習では、自分の磨き残しやよく磨けていないところや癖が分かりました。練習で、どこをどう磨くのかや順序が分かったので、これからも続けていきたいです。

〇歯の磨き方を細かく教えていただき、綺麗に磨くことができました。最初の歯の話では、どうなってむし歯になるかどんな大変なことがあるのかを知れました。

歯垢を顕微鏡で見たらミミズみたいに動いてたのを覚えてます。これからも今日教えてもらった歯の磨き方をやっていって清潔に過ごしたいです。



〇講話ではむし歯が原因であんなにも沢山の病気につながるかと驚きました。そして有名人の歯を見て確かに綺麗だなあと思いました。染め出しと磨き練習をして、磨き残しがあるのが分かりました。その後の練習で染め出しのピン

ク色がなくなるように磨けたので、これから気をつけて磨いていきたい。
〇今日の話を聞いて、歯茎が腫れている歯肉炎なので沢山歯を磨くことが大切と学びました。磨き残しチェックでは、自分の磨けていない所が分かって良かった。歯磨きの仕方がよく分かったので、これからこの磨き方でやっていこうと思います。

アルミ缶回収収益金 ⇒ 被災地へ寄付

今年大きな自然災害である西日本の集中豪雨による土石流・土砂崩れ等の被害、さらには北海道胆振地方での直下型の大地震と続き、大きな被害をもたらしました。連日のように報道が繰り返されている中で本校生徒会で



は、5年前から取り組んできた「アルミ缶回収」の収益金を上記の2つの被災地へ寄付することとしました。このアルミ缶回収の収益金は現生徒会執行部が取り組みを再開した2月から9月までに回収したアルミ缶を売却し、20,400円となりました。

10月2日(火)には、本校生徒会長藤澤さんと校外委員長高橋さんが町役場町長室を訪問し、町長高橋由【岩手日報 H30-10-4】

一(日赤岩手県支部金ケ崎町分区長)さんにこの収益金全額を託しました。町長高橋さんからは金中生の素晴らしい取り組みに感謝の言葉を頂きました。また、千葉教育長さんからはアルミ缶回収という取り組みを続けてきたことに大きな意義があり、金中生の思いが詰まっている寄付は大変素晴らしいと激励の言葉を頂きました。

さらに、このアルミ缶回収は地道な生徒会の取り組みでもあり今後も継続していく意義深いものとなりました。また、生徒諸君や保護者の皆さんだけではなく、地域の皆さんからもアルミ缶回収にご協力を頂いてきました。このことも忘れずに心にとめておいてほしいものです。私からも感謝の言葉を贈ります。

全校生徒の取組に感謝します。
ありがとうございました。



衣替えの10月1日(月)の早朝…日本列島を縦断し、豪雨と暴風で各地に被害をもたらして北上した台風24号が通過しました。前日から生徒諸君の登校時刻と重なるのではないかと心配しました。

しかし、台風は速度は次第に早くなり徐々に天候も回復することが予測されることを受けて本校では、登校時間を2時間遅らせ1,2校時をカットで授業を実施しました。この連絡の緊急メール(マチコミメール)が早朝5:45となり、大変ご迷惑をおかけしました。また、この緊急メールに全員加入していないため各学級の緊急連絡網も活用しました。

大きな混乱もなく対応できましたが、緊急メールに全員加入して頂けると情報伝達がより確実にかつ迅速になされます。是非とも全員加入となるようにご協力をお願いします。(登録については学校に問い合わせください。)

他或入ホッポト
◆金ケ崎中など、災害被災地に義援金 金ケ崎町西根の金ケ崎中(遠藤宗俊校長、生徒437人)の生徒会は2日、西日本豪雨や北海道胆振東部地震の被災地を支援しようとアルミ缶回収で集めた義援金2万400円を町に寄託した。生徒会長の藤沢さん(3年)と写真中央の校外委員長の高橋さん(同)が町役場を訪れ「わずかなが、困っている人を少しでも助けた。全校生徒の思いと一緒に届けてほしい」と高橋由一町長に義援金を託した。同校では生徒会が中心となり、2、9月に毎月1週間、生徒が各家庭から持ち寄ったアルミ缶を回収。義援金は日赤を通して被災地に送られる。同日は、町赤十字奉仕団(氏家富士子委員長)も町内のスーパーマーケットなどで募った募金12万3123円を託した。